

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
塩尻市	塩尻・大門地区	令和3年2月2日	令和4年6月10日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	516ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	275ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	25ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	10ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	26ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>・傾斜地が多い地区(東山・柿沢)や石が多いといった農地が多く、山間部の農地は電気柵が必要といった新規就農者にはハードルが高い農地が多い。 今後は農地に合う作目の構築や新規就農者の受け入れ体制が地区としての課題となる。</p>

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>・現状の耕作面積を維持しつつ、中心経営体に位置付けられている農業者、農業法人を筆頭に農地を集約していき、新規就農者の受け入れのために農地の整備を行っていく。</p>
